

令和7年3月31日

政 務 活 動 費 活 動 概 要 報 告 書

(宛先) 静岡市議会議長

会派名 公明党静岡市議会
代表者名 大石 直樹

別紙のとおり令和6年度政務活動費活動概要報告書を提出します。

(別紙)

事業名	令和7年度当初予算に関する政策提言に向けた調査研究
目的	公明党静岡市議会「政策VISION 2025-2028」策定に向け、市政課題の解決に向けた調査研究を行い、令和7年度当初予算編成に対する要望を実施する。
内容	●実態調査の実施 市民とのワークショップや、若者・子育て世代とのユーストークミーティング、各種団体等の意見交換などを通じて実態を調査する ●情報の収集 経済観光、防災減災、子育て教育、健康福祉、まちづくりを政策課題と捉え、これを中心とした情報収集 内外情勢調査会における支部会および機関誌等での情報収集
調査研究の具体的な成果又は市政への反映の状況	●議会質問への反映 6月定例会(代表質問)、9月定例会(代表質問)、11月定例会(代表質問)等における政策提言、2月定例会(代表質問)令和7年度予算における公明党政策ビジョン反映について ●要望書等への反映 R6.11.15 公明党静岡市議会「政策VISION 2025-2028」並びに令和7年度予算要望の提出

(注)

- 1 この別紙は、政務活動費に係る調査研究の事業ごとに作成すること。
- 2 この様式により難しい場合は、事業名、目的、内容及び調査研究の具体的な成果又は市政への反映の状況の事項を記載した別の様式によることができる。

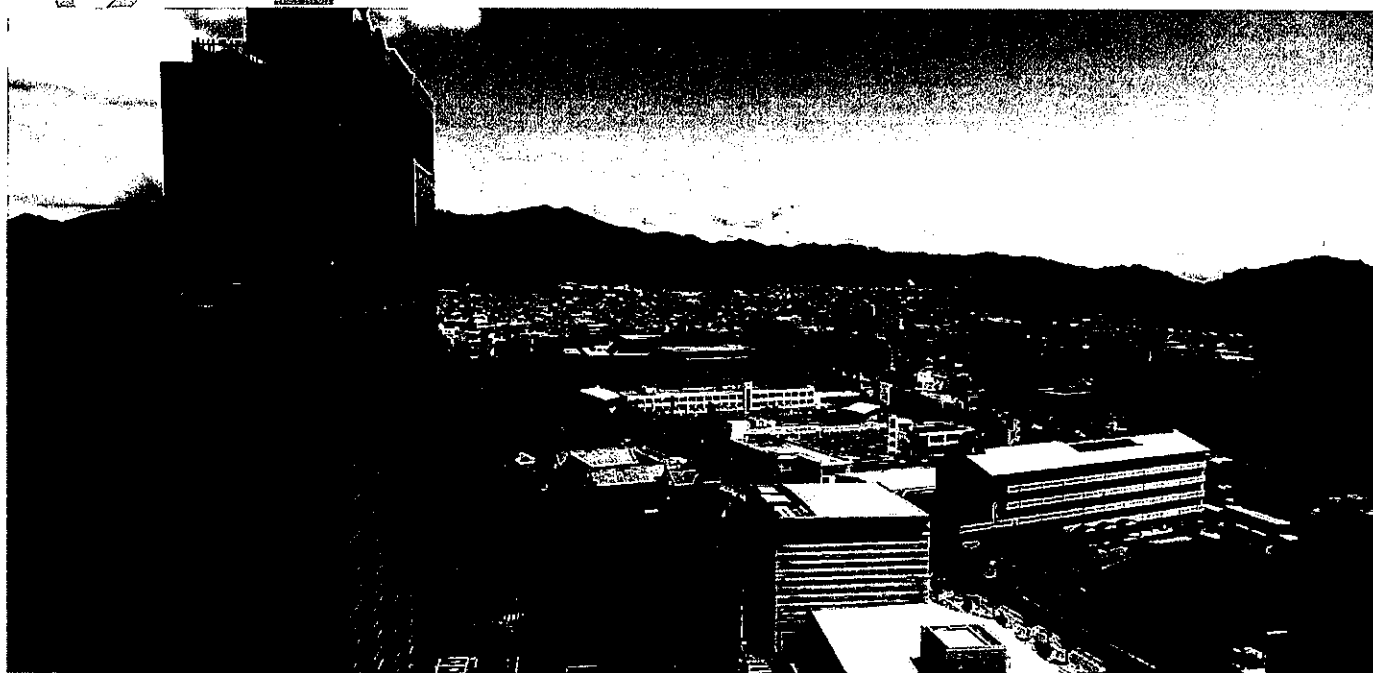


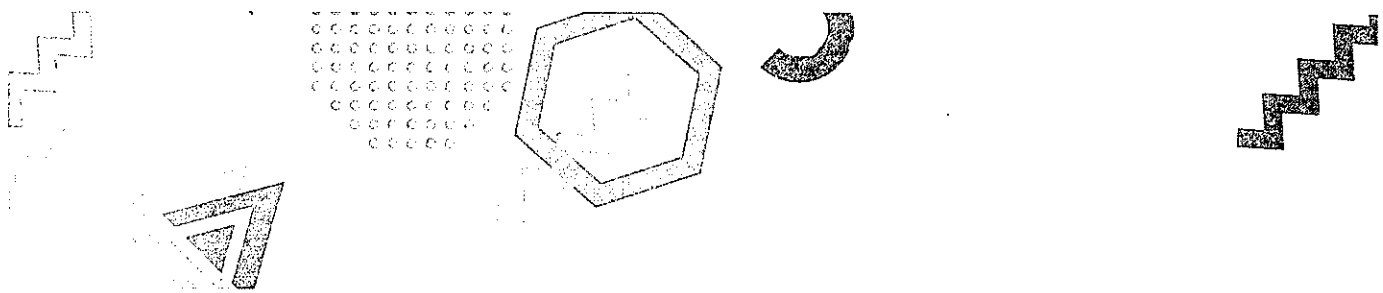
KOMEITO
SHIZUOKA CITY

2025-2028 政策 Vision

〈静岡市の未来のために〉

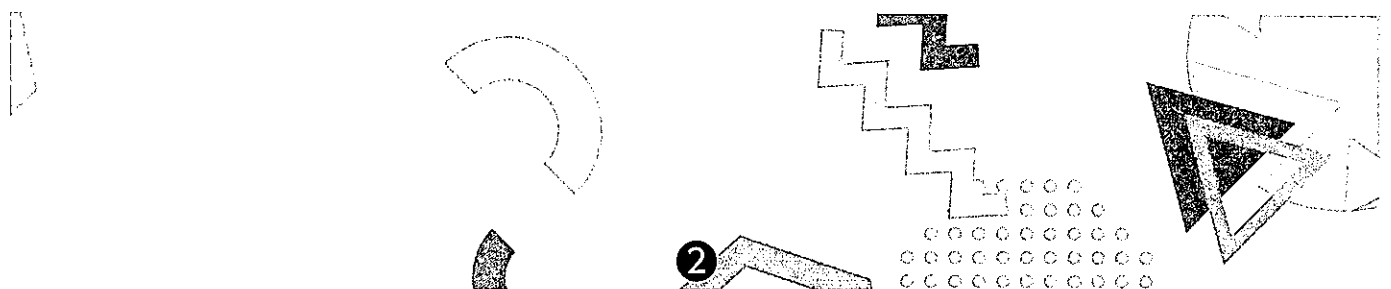
公明党静岡市議会





CONTENTS

目 次	P2
前 文	P3
市民の声	P4 – P5
・ Vision① 経済・観光	P6 – P7
・ Vision② 防災・減災	P8 – P9
・ Vision③ 子育て・教育	P10 – P11
・ Vision④ 健康・福祉	P12 – P13
・ Vision⑤ まちづくり	P14 – P15
・ 生活・環境、農林水産	P16 – P17
・ 都市・交通	P17
・ 社会基盤	P18
・ 行政・財政	P18 – P19
・ 議会	P19



公明党静岡市議会 政策VISION

2025-2028

KOMEITO
SHIZUOKA CITY

「希望の未来を切り開く」

公明党静岡市議会では、2021年から2024年のこの4年間、「創る・つなぐ・そして未来を拓く」という政策テーマを元に、新しい社会構造に順応したまちづくりを推進し、誰も置き去りにしない社会、希望を持って暮らすことができる持続可能な社会の構築を目指して参りました。

一方で、感染症の猛威、台風15号をはじめとする豪雨災害が発生する中、静岡市における感染症対策や災害対応力の強化を訴え続けて、市民の生命と暮らしを守り続けて参りました。

そうした先行きが不透明かつ予測が困難な時代の中にあっても、前を向き、希望を持って市民の皆さんが幸福感を感じてもらえるような社会の構築が求められています。

災害に強く、温かく、市民に寄り添った行政を構築するために、公明党静岡市議会は、次の4年間も全力を尽くし、希望の未来を切り開いて参ります。

公明党静岡市議会一同



長島 強



大石 直樹



井上 智仁



山梨 渉



加藤 博男

〈こどもの声〉

学校のトイレ
をきれいにし
てほしい

未来のために
SDGsを
もっと進め
てほしい

こどもの意見も
きいてほしい

体育館にエア
コンをつけて
ほしい

仕事が忙しくて、
出会いの機会が。。

結婚せずに
キャリアを
積む方が？

子育てや教育には
お金がかかりすぎ、
結婚なんて

経済的に不安で
結婚は無理

〈現役世代の声〉

希望する仕事に
つきたいけど。。

高齢で
生活が大変、
年金が少ない

認知症対策
をしてほしい

高齢者に優しい
コミュニティバス
をもっと
走らせてほしい

介護施設にも
入りづらい

〈高齢者の声〉

自治会に
担い手が少なく、
年々大変に
なっている。

市内各地でワークショップを開催しています～

〈若者の声〉

アリーナが
ほしい

行きたい学部や
企業が少ない

コストコに
きてほしい

駅前にサッカー
スタジアムが
ほしい

〈市民共通の声〉

人口が減り、
まちに求心力が
ない

物価高を
何とかして
ほしい

災害対応力を
さらに強化して
ほしい

〈子育て世代の声〉

給食費を無償化
してほしい

子育て支援を
充実してほしい

子育て費用を
軽減してほしい

育休が
とりづらい



観光政策が
乏しいのでは？

物価高を
何とかして
ほしい

働きたい
ところがない

経済・観光

★物価高対策を進め、経済の好循環を創出

- ・国と連動した更なる物価高対策の早期実施
- ・しずとくキャンペーン第2弾の実施

持続可能な観光地域づくり

- ・大型クルーズ客船誘致推進をはじめとするインバウンド客誘致と回遊性向上による地域活性化の推進
- ・ハイクラスホテルの誘致
- ・静岡まつり、清水みなと祭り、大道芸ワールドカップなどのイベント推進
- ・登呂遺跡、徳川、東海道などの歴史資源を磨き、誘客を推進
- ・訪日客を見据えた県と連携した医療ツーリズムの推進
- ・MICE誘致の推進
- ・市内に複数の「道の駅」を新規整備し、交流と魅力発信の推進



B X (ブルートランスフォーメーション) の推進

- ・みなとまちづくりブランドデザインに基づいた清水港周辺整備の推進
- ・新興津地区における人工海浜・緑地整備の推進
- ・JAMSTEC、MaOI 機構との連携及び海洋研究の拠点の整備
- ・用宗や由比などの漁港整備
- ・海洋産業の育成と誘致推進

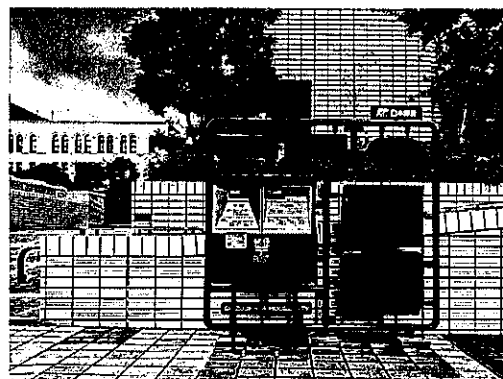
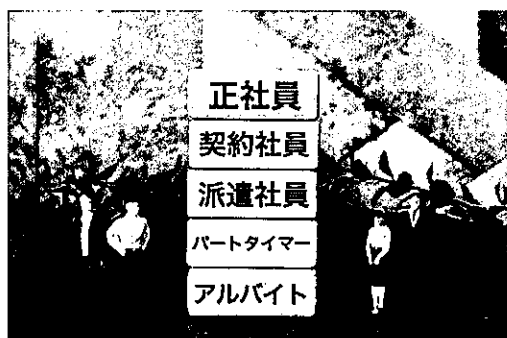
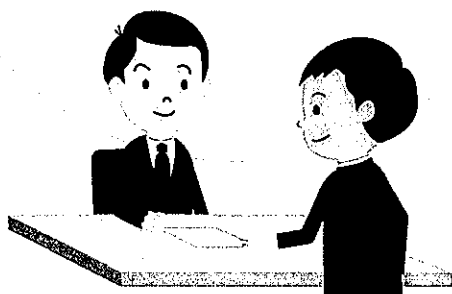


企業誘致・スタートアップ支援

- ・地域未来投資促進法などの活用や土地利用条件の緩和、立地可能な土地の整備を進め、戦略的な産業を中心とした企業誘致の促進と地域住民への事前周知の実施
- ・スタートアップ支援室を設置し、民間活力を活かした中長期的な支援の推進
- ・テレワークなどの環境を活用した新たな企業誘致の推進
- ・WeWork を利活用した首都圏における事業者同志のマッチング支援

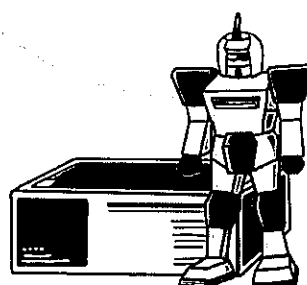
雇用の確保

- ・就職氷河期世代への就労支援をはじめとした企業とのマッチング支援
- ・中小企業の人手不足を解消する支援の推進
- ・行政・民間企業における障害者雇用の推進と相談窓口の設置



模型のまち静岡の推進

- ・「ホビーのまち静岡」の発信による模型の聖地静岡としてのブランド構築と海外展開支援の強化
- ・プラモニュメントの設置拡大や学校におけるプラモデル体験事業の推進
- ・国内外からのプラモデルファンの誘客につなげる施策の推進



中小企業支援の拡充

- ・中小零細企業による新商品の開発、販路拡大、求人や人材育成への支援
- ・事業承継のための支援の拡充



多様で魅力ある商業支援

- ・魅力ある中心市街地の形成
- ・大谷・小鹿地区における市民ニーズに即した商業環境の形成
- ・個店出展支援の強化やイベント支援による商店街活性化の推進

Vision2 防災・減災

2025-2028「希望の未来を切り開く」

地震が心配

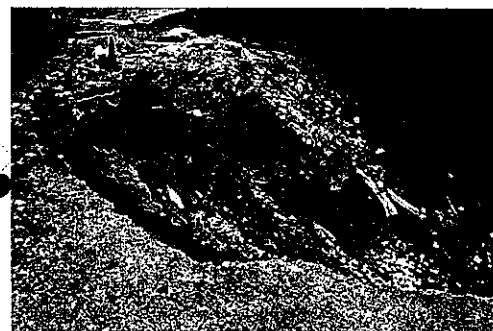
トイレトラック
が必要

年々雨が
ひどくなる

防災・減災

豪雨対策の推進

- ・ 雨水総合排水計画における浸水対策推進プラン未完了地区の早期完了
- ・ 市管理河川における護岸整備、河床掘削、河道拡幅などの整備促進
- ・ 道路冠水等が発生しやすい箇所における排水対策、アンダーパスへのエアー遮断機の設置推進
- ・ 冠水状況等の広報体制の強化
- ・ 台風への事前避難行動を促すマイタイムラインの推進
- ・ 台風などによる港や道路などへ高潮被害を軽減するためのハード、ソフト両面の対策推進
- ・ 浸水地域住民が所有する自家用車等の事前避難場所として協力可能な事業者・地域との連携推進と避難場所として活用できる市有地の検討
- ・ 雨水貯留タンクなど民間の雨水貯留浸透施設の更なる普及促進

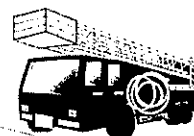
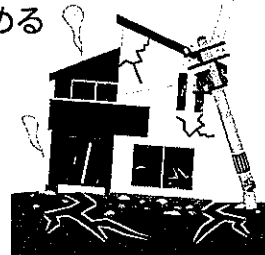


土砂災害対策の推進

- ・ 地域要望のあった土砂災害対策整備を加速的に進めるため県と連携した対策を進める
- ・ 土砂災害危険箇所を抽出し、通行止め等を最小限にとどめる対策を進める
- ・ 危険箇所に暮らす世帯に対して、国の補助金を活用するとともに市独自の上乗せ補助を創設し居住誘導支援を行う

地震対策の推進

- ・能登半島地震で発生した液状化現象に備えた対策の実施
- ・ハザードマップの周知徹底
- ・視覚障がい者や外国人など災害弱者への情報提供推進
- ・各地域における自主防災組織の強化と地区防災計画作成の推進
- ・明確な自主防災組織の役割と女性視点を活かした避難所運営の推進
- ・あらゆる媒体を活用した伝わる広報の推進（住民に必要な災害情報）
- ・耐震が不足している民間建築物に対する耐震補強助成制度の積極的な活用推進
- ・緊急輸送路の道路等の点検・整備の推進と倒壊の恐れがある沿線建築物への対策推進
- ・市 OB職員が地域防災リーダーとして活躍できるための仕組みづくりの推進
- ・民間中小企業における BCP 策定の推進
- ・指定避難所における施設点検と災害時に安心して活用できる整備を進める
- ・トイレトレーラーの追加配備とマンホールトイレ等の整備を進める
- ・家庭や事業者における防災備蓄の普及推進
- ・災害発生ゴミの仮置き場の事前選定と処理計画の整備
- ・各種業界、民間団体、施設との災害協定の推進
- ・ボランティア受援体制の強化
- ・公共交通機関などの帰宅困難者への対策推進
- ・水道施設や管路の耐震化推進と水道施設の水害・土砂災害への対策強化



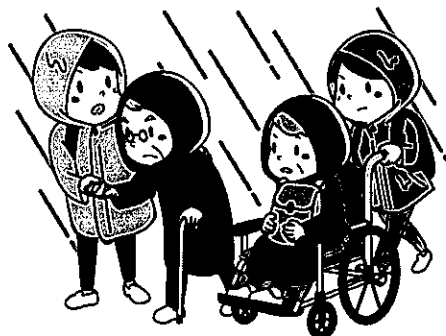
津波対策の推進

- ・津波避難ビルの更なる指定
- ・津波避難路等の整備推進
- ・津波避難施設への分かりやすい誘導表示の整備
- ・津波避難タワーの維持管理と平常時の活用方法などの検討
- ・大規模災害発生後の復旧・復興を円滑に進めるために地籍調査事業を加速化
- ・南海トラフ地震発生を想定した訓練の実施、課題抽出および課題克服のロードマップ作成



消防・救急体制の強化

- ・特殊車両、消防ヘリなど消防・救急資機材の充実
- ・消防庁舎の耐震化推進と災害対応力の強化
- ・消防団員の確保強化
- ・消防団の事務作業軽減や消防団会計の透明化
- ・消防団員の出動時における運用見直しの推進





給食費を
無償化して
ほしい

子育て支援を
充実してほしい

子育て費用を
軽減してほしい

育休が
とりづらい

子どもは社会の宝でありこれからの社会を背負って立つ人材になってもらうために、成長をしっかりと支えていく必要があります。

少子化が進む中だからこそ、一人ひとりの子どもを大切に育て、誰も置き去りにすることなく社会の一員として貢献できる人材を育みます。

AI など情報革新の大きな変化など目まぐるしく変化する社会環境の中で、それに順応できる人材になるために、一人ひとりが持つ力を活かし、長所を伸ばし短所を個性へと変化できるような社会全体で子育て・教育を行っていくまちを築き上げます。

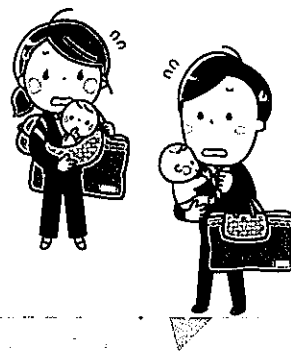
市民一人ひとりのウェルビーイングの向上を目指して、日本一生き育てやすいと感じてもらえる静岡市を目指して参ります。そのために、ウェルビーイングが向上しているかの客観指標と主観指標の両方を数値化し、目標設定を行い、具体的な実行計画に反映させて参ります。



子育て・教育

結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援の推進

- ・結婚から妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援・相談体制の充実
- ・日本一子どもを生み育てやすいまちにしていけるための「静岡市子ども条例」制定の推進
- ・出産費用や保育料の更なる負担軽減や学校給食費の無償化、子ども医療費の無償化に向けた取組の加速化
- ・先進的な不妊治療・不育症治療への支援促進
- ・ワークライフバランスと男性の育休推進など、男女共同参画の推進により働く女性の支援強化
- ・年間を通しての待機児童ゼロの達成
- ・保育教諭の待遇改善や教育研修の充実による教育保育の質の向上
- ・放課後児童クラブにおける土曜日完全実施、日曜祝日における一部実施、待機児童ゼロの達成を目指した体制づくり
- ・県や周辺自治体とも連携したマッチングなど結婚支援の総合的な取組の実施
- ・空き家活用を含め、新婚・子育て世代への住宅支援推進
- ・子ども誰でも通園制度を安定的に運営できるような体制づくり

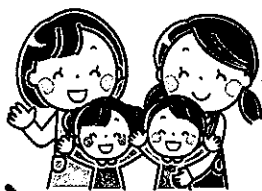


新しい静岡型教育の構築

- ・チーム担任制などによるきめ細やかで質の高い学校教育活動の推進
- ・GIGA スクールによる教育成果を最大限発揮するため大学等の教育研究機関等と連携した取組の推進
- ・現場教員の負担軽減につながる学校支援員の拡充
- ・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーによる手厚い支援の充実
- ・養護教諭、図書館司書や栄養教諭など専門的な人員の拡充
- ・教科担任制の導入による教員一人ひとりの授業力向上と質の高い教育の提供
- ・部活動の外部指導者導入による教員負担軽減と指導力の向上

教育環境の充実

- ・校舎内、屋外のトイレの洋式化改修を加速
- ・登下校する児童生徒の安全性を更に高めるための通学路整備
- ・体育館などエアコン未設置箇所への設置推進
- ・地域の実情に沿った小中学校の適正規模・適正配置計画の推進と必要に応じた長寿命化工事・建替工事の推進
- ・小中学校エレベーター整備拠点校を早期に整備するとともに今後の設置計画を検討
- ・学校プールの運用と維持管理に関するあり方を検討



ひとり親、多子世帯支援の推進

- ・ひとり親や多子世帯など、子育て環境の不備や経済的負担が大きい世帯に対する支援拡充
- ・プッシュ型支援の強化

困難を抱える子どもたちへの支援



- ・不登校児童生徒を対象とするいわゆる「不登校特例校」の設置推進
- ・発達が気になる子どもについて保護者をはじめとした社会の理解を促進
- ・成長段階ごとに関係機関が情報共有し、発達が気になる子どもを着実に支援
- ・静岡県医療的ケア児支援センターとも連携した支援
- ・医療的ケアの支援が必要な児童生徒に対する看護師配置などの拡充
- ・学習支援や子ども食堂の運営など子どもの貧困対策の促進
- ・児童養護施設の卒業生への切れ目のない支援の推進
- ・ヤングケアラーの相談しやすい体制づくりと理解促進
- ・児童相談所における一時保護施設の増設推進



高齢で
生活が大変
年金が少ない

自治会に担い手が
少なく、年々大変に
なっている

高齢者に優しい
コミュニティバスを
もっと走らせてほしい

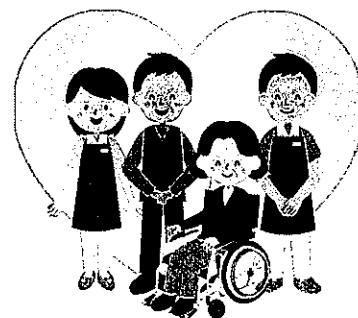
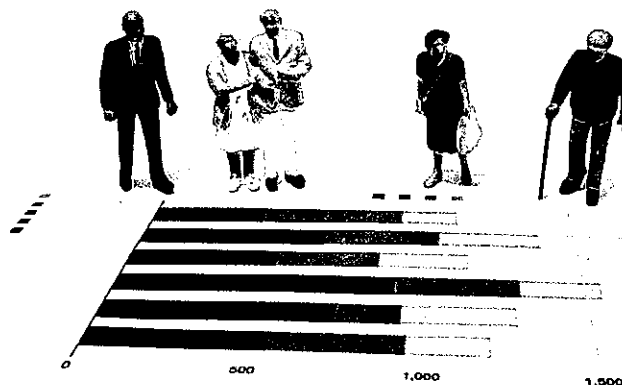
介護施設にも
入りづらい

認知症対策を
してほしい

健康・福祉

健康寿命日本一の静岡市へ

- ・ 高齢者人口が最大となる 2040 年を見据えた政策の展開と QOL の高い健康寿命日本一への取組を推進
- ・ 高齢者の孤立化・貧困化を防止するための経済的支援と見守り支援の拡充
- ・ 個々の生活状況に合わせたきめ細やかな支援の実施。
- ・ 「S 型デイサービス」や「でんでん体操」などの更なる普及
- ・ 孤立化・複合化・深刻化する福祉課題に対応した相談体制、研修の充実
- ・ 民生委員をはじめとした福祉人材が活動しやすい環境整備
- ・ 高齢者の就労支援として、地域に根ざした出張相談会や企業支援、マッチングの強化
- ・ 成年後見制度の利用拡大として専門職の活動支援、市民後見人の育成、市長申立ての拡充を推進
- ・ 認知症予防の更なる推進とユマニチュード認証制度の認証取得を目指した認知症患者に寄り添ったケア技術の習得
- ・ 高齢者の運転免許返納を補う地域コミュニティバスなど地域公共交通の整備や買物弱者支援策の推進
- ・ 居住支援法人を活用した住まいに困難を来たす低所得者や高齢者、障がい者等への支援拡充



持続可能な医療・介護体制の構築

- ・清水病院の経営改革を着実に促進するための第三者による提言・進捗管理の徹底
- ・慢性的な医師・看護師不足を解消するため、医学生への奨学金拡充や再任用に向けた取組、働き方改革の推進
- ・静岡市がん対策推進条例に基づくがん検診率の向上、精度管理の充実など総合的な取組の実施
- ・オンライン診療をはじめ医療・看護のDX化を推進できる環境づくりの促進
- ・リスクの高い妊婦も安心して出産できる周産期医療の充実
- ・蒲原総合病院における構成市負担割合の適正化を推進
- ・外国人介護士の受入れや介護ロボットの導入促進
- ・介護人材の育成や確保の推進
- ・生活支援など何でも相談できる窓口の設置
- ・介護予防、要介護認定、生活支援のきめ細やかな相談体制の確立



障がい者支援の推進

- ・新しい日常生活用具の積極的な導入と利用者に寄り添った日常生活用具の提供
- ・障がい者雇用には積極的な企業の支援や農福連携をはじめ障がい者の状況に応じた就労支援の推進
- ・障がい者の公費負担申請のデジタル化など手続きの簡略化の推進
- ・難病患者やその家族への支援推進と支援強化プログラムの整備
- ・市職員における障がい者雇用率の目標達成とロールモデルとなる雇用のあり方の検討
- ・精神疾患患者やその家族が安心して生活できる支援体制の拡充
- ・視覚障がい者用に発行している行政刊行物へのQR音声コード導入と普及促進
- ・障がい者福祉サービス提供事業者の持続的な経営支援

ひきこもり対策の推進

- ・「8050問題」をはじめ深刻化するひきこもり対策を推進するため、アウトリーチ支援、社会参加の場の確保、講習会などの実施による包括的な支援体制を強化





駅前にサッカー
スタジアムが
ほしい

人口が減り、
まちに
求心力がない

いきたい学部や
企業が少ない

アリーナが
ほしい

コストコに
きてほしい

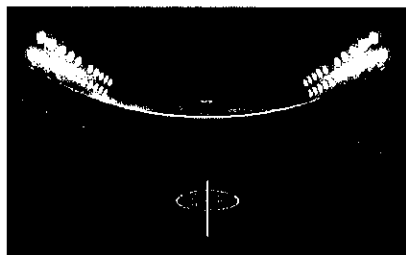
まちづくり

「魅力ある静岡市として求心力を高める！」

静岡駅・東静岡駅・清水駅周辺エリア、日本平スマート IC 周辺エリア、清水港周辺エリアなど静岡市を牽引するエリアとして、魅力あるまちづくりを進め、人口減少対策に繋げる取組となるよう、全力を尽くして参ります！

スポーツを生かしたまちづくり

- ・市民スポーツの普及促進と各種スポーツの施設環境整備
- ・清水エスパルス、ベルテックス静岡、くふうハヤテ静岡、静岡ジェードなどプロスポーツチームと連携した魅力あるまちづくり
- ・サッカースタジアム建設、アリーナ建設の民間活力を活かした整備の早期実現と周辺のまちづくりの推進
- ・スケートボードをはじめとしたストリートスポーツ楽しめる施設の移転再整備
- ・静岡マラソンの安定した運営体制と AIMS 公認マラソンの検討
- ・静岡駅・東静岡駅・清水駅周辺エリア、日本平スマート IC 周辺エリア、清水港周辺エリアなど静岡市を牽引するエリアとして、魅力あるまちづくりを進め、人口減少対策に繋げる取組を進める



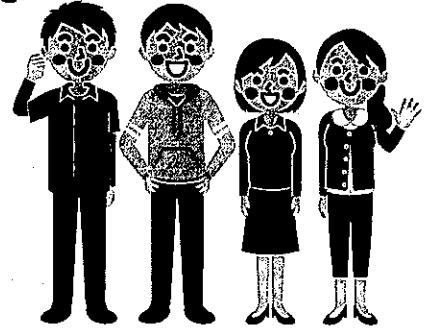
※イメージ



静岡市 HP より抜粋

若者に魅力ある働く場所の創出

- ・若者に魅力のある企業誘致とテレワークなどの環境を活用した新たな企業誘致の推進
- ・新幹線通学支援の拡充や市内企業の情報発信による若者のU・I・Jターンの推進



若者が主役のまち

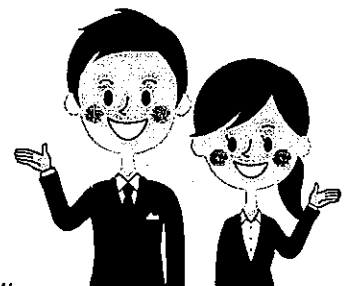
- ・大学生や高校生と連携したまちづくりを推進
- ・市の各種審議会の外部委員に学生をはじめとした若者枠を設ける
- ・子ども権利条約を保障し、すべての子どもが豊かに自分らしく成長できるよう「静岡市子ども条例」制定を推進
- ・若者に選ばれ、他都市からの誘客に繋がるエンターテインメントパークの誘致
- ・静岡市若者議会を創設し、若者の意見を市政に反映

地域を担うひとづくりの推進

- ・リカレント教育、リスキリングを推進した生涯学習社会の推進
- ・NPO など市民活動団体との連携を深め、市民協働のまちづくりを推進
- ・自治会・町内会への市職員の担当者やコーディネーターの配置によるきめ細やかな地域人材育成

共生社会の構築

- ・女性が活躍できる社会構築のため、市女性職員の幹部職員への積極登用を推進
- ・自治体国際化協会と連携し、姉妹都市をはじめとした国際交流を推進
- ・公共施設や案内看板、市発行物など情報の多言語化を推進
- ・中小企業や商店街など外国語投資が困難な事業者への支援
- ・性的少数者当事者の生きづらさ解消に向けた取組と学校現場をはじめとした理解促進



ゴミ減量と 4R の推進



- ・リフューズ、リデュース、リユース、リサイクルによるゴミの総減量の推進
- ・プラスチックやおむつなど民間事業者と協力した分別収集の推進
- ・ゴミ処理施設の適正な管理修繕と最終処分場の確保
- ・外国人にも分かるゴミの出し方のモラルの向上とゴミ集積場カラスよけネットの拡充
- ・食品ロスゼロに向けた取組を官民で推進
- ・市民による監視体制の強化など不法投棄対策の推進
- ・廃食用油を航空燃料 SUF として活用する取組の推進

地球温暖化対策、GX

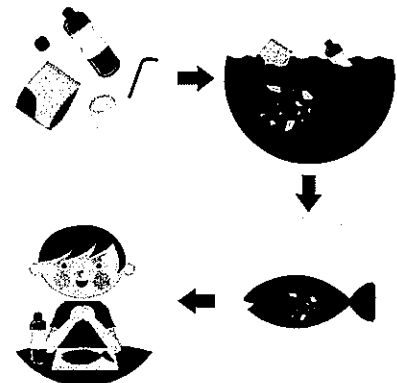


- ・脱炭素先行地域を中心とした PPA、TCFD など民間の脱炭素事業を支援
- ・Z E H、Z E B など地球温暖化対策に効果のある建築物の普及促進
- ・EV、FCV など環境に配慮した自動車を公用車として積極的に導入

自然環境の保護



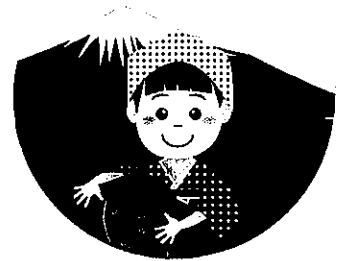
- ・世界に誇る南アルプスユネスコエコパークの環境保全の推進
- ・世界文化遺産構成資産三保松原の環境保全と観光の両立
- ・安倍川・藁科川・興津川などの清流保全と森林による水源涵養機能の保護
- ・環境教育の充実による持続可能な社会を実現していくためのシチズンシップの育成
- ・P F A S による周辺環境汚染への対策強化と上水道水源における調査の強化
- ・下水処理施設、し尿処理施設の施設更新と下水道接続、合併処理浄化槽の普及促進
- ・海洋環境を汚染するプラスチックごみ削減の推進



農林水産

一次産業の活性化対策

- ・ 荒廃農地の整備促進と生産性向上の促進
- ・ お茶をはじめとした本市の特産品の販路拡大、輸出の促進
- ・ 地産材活用促進事業の推進、林道整備
- ・ 有害鳥獣対策の強化
- ・ しらすや桜エビなどの海産物資源の保護



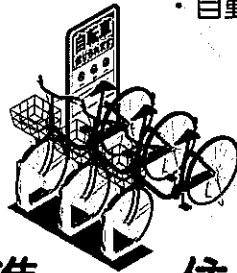
都市・交通

公園整備の推進

- ・ 公園空白地域の解消
- ・ 防災機能の強化などニーズに合わせた公園の整備
- ・ パーク PFI を進め、民間資金の活用も用いた公園整備
- ・ 天候に左右されない屋内遊び場の整備促進

次世代交通システムの構築

- ・ 高齢化に伴う運転免許返納やバス路線の廃止により増加する交通弱者への対策
- ・ MaaS など新たな公共交通システムの推進
- ・ 地域に合った小型自主運行バスの導入
- ・ 自動運転の導入検討



自転車環境の整備推進

- ・ 自転車道整備や安全確保など快適な自転車空間の整備
- ・ シェアサイクル、レンタサイクルの活用促進
- ・ 学校での教育をはじめ自転車利用におけるモラルの向上
- ・ 放置自転車対策の強化と駐車場整備の促進

住みやすい住環境づくり

- ・ 管理不全空き家への対策強化
- ・ 空き家の活用と管理不全の土地・山林の対策強化
- ・ 市営住宅のリニューアルや再整備の促進



社会基盤

道路整備の推進

- ・高規格道路整備の推進
- ・市内南北軸となる主要道路整備の推進
- ・道路・橋梁・トンネルなどの維持管理
予算の確保
- ・生活道路や狭あい道路、また多数の住民
に利用される私道整備を推進
- ・ユニバーサルデザインを意識した設計・改善

上下水道の保全

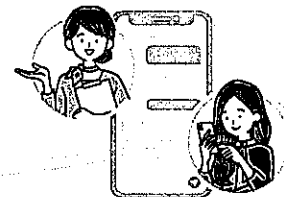
- ・上下水道の施設管路の耐震化
- ・排水計画の見直しや効率化の推進と安定し
た企業経営の推進
- ・水害、土砂災害に強い上下水道施設の整備
- ・断水時における給水体制の整備



行政・財政

デジタルガバメントの構築

- ・オンライン窓口の設置など、市民が来庁しなくてもサービスが受けることができる体制の構築
- ・情報機器に不慣れな方も対応できるような相談体制の確立
- ・事務業務の負担軽減を進め行政サービスの効率化を推進
- ・オンライン情報として発信するプッシュ型支援への転換
- ・市民や事業者と連携したオープンデータの利活用の推進



社会共有資産の利活用

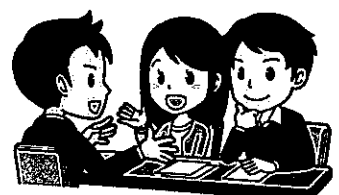
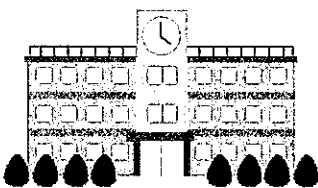
- ・学校、市営住宅など配置の適正化推進
- ・県中部地域の連携を強化し、施設の統廃
合も見据えた行政財産の有効活用検討

戦略広報の向上

- ・SNSをはじめとした多種多様な情報伝達
手段を用いて伝わる広報の推進
- ・フィルムコミッション事業の強化による戦
略的な広報の実施

職員人材育成

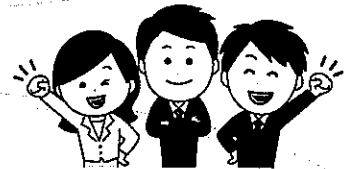
- ・市民に寄り添い、課題を広い視野から判
断ができる企画力・創造力をもった職員
の育成
- ・公務員倫理の向上と法令遵守の徹底によ
り市民から信頼される職員の育成



事業者連携強化

- ・市の施策促進や社会問題解決のための事業を行う事業者との連携を強化し、インセンティブをつけるなどの支援推進
- ・公共的事業の民営化や民設民営による地域活性化事業を官民が一体となって推進

広域連携の推進



- ・県中部地域の連携を強化し、施設の統廃合も見据えた行政財産の有効活用を検討
- ・県が所管する土木事業や公営住宅管理などを権限委譲や業務委託等により連携した市町による共同事業として実施することで、住民意見を踏まえた公共投資を推進

議会

開かれた議会の構築

- ・常任委員会のインターネット配信など、インターネットを用いた情報発信
- ・議会での審議状況や議会の活動等のわかりやすい広報
- ・SNS を用いた議会情報の発信

政務活動費の透明性向上

- ・政務活動費の内訳の厳格化とインターネット開示による透明性向上
- ・政務活動費の有効活用と削減



静岡市議会
議会中継サイト





2025-2028 政策 Vision
〈静岡市の未来のために〉